（シラバス）

科目名	子どもの保健（健康と安全）
担当教員	澁木　琢磨

【授業概要】
保育現場には医療を必要とする児を含め、何かしらの健康障害を抱える児が在籍することがある。保育職員として児あるいはその家族に対してどのような関わりをすることが求められるのか、また園として何に注視し、子どもの健康増進を図るのかを検討し、実践へつなげていく。

【授業の到達目標】
1. 子どもの健康課題を理解する
2. 医療ケア児を取り巻く社会環境について理解する
3. 子どもの虐待について理解する
4. 保育現場で求められる健康増進に向けた取り組みを検討する

【授業の形態】
メディア授業の実施【あり】
＜授業の特徴＞（毎回実施に◎、適宜実施に〇を付けてください）

形態	実施	具体的に実施すること
講義	◎	
グループワーク・質疑	〇	Web ライブ授業時に実施
演習		
プレゼンテーション		
制作		
その他 （　　）		

【授業計画】

回	内　　容
1	（オンデマンド 1） 子どもを取り巻く環境
2	（オンデマンド 2） 子どもの発達と健康課題
3	（オンデマンド 3） 医療的ケアが必要な子どもについて
4	（オンデマンド 4） こどもの虐待について
5	（web ライブ 1） 子どもの健康増進に向けた取り組みの検討
6	（web ライブ 2） 医療的ケア児・虐待被害を受けた子どもの健康増進に向けた取り組みの検討
7	（web ライブ 3） 保育施設における健康増進のための職員の役割の検討
8	（web ライブ 4） 保育実践における科学的思考
試験	

【履修上にあたっての準備】
PC 環境の整備

【授業外学修（予習・復習）】

【評価方法】

レポート(課題は別紙)　1,600 字程度を提出
【教科書】 令和 6 年版こども白書、令和 6 年版厚生労働白書、こどもまんなか実行計画 2025、幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン（はじめの 100 か月の育ちビジョン）
【参考図書】